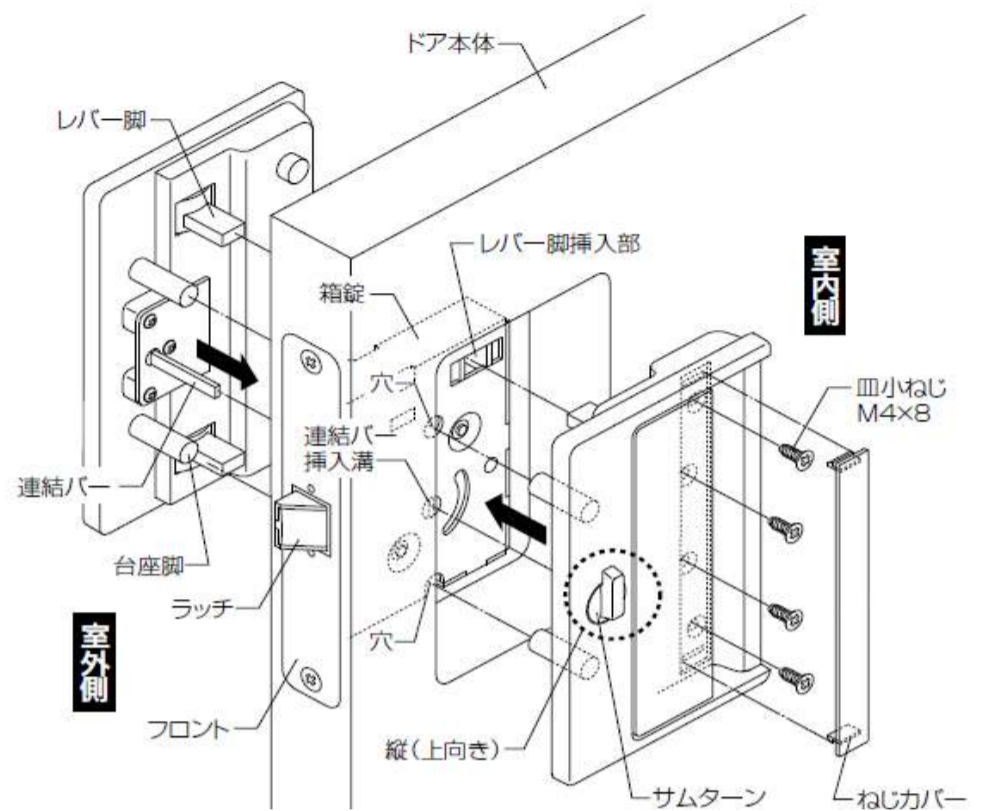


5 ハンドルの取付け

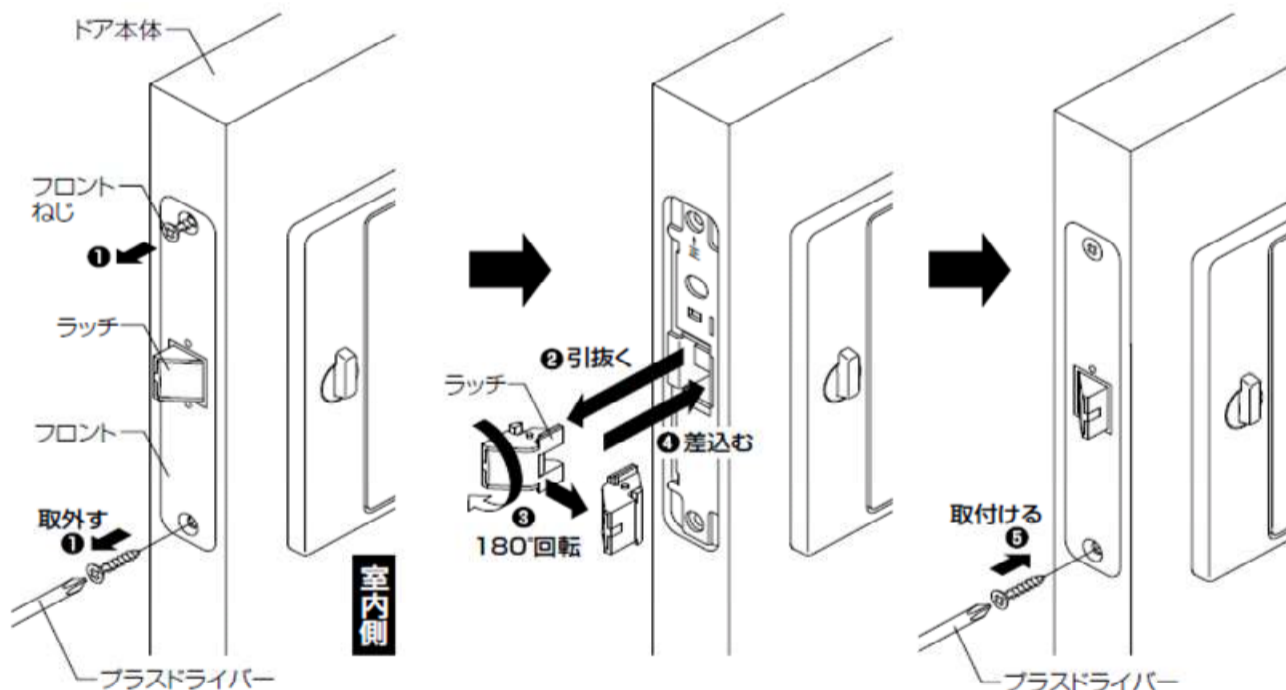
■取付け手順

手順	空錠	簡易錠/表示錠
①室外側の連結バーを、箱錠の連結バー挿入溝に差込みます。	—	○
②室外側のレバー脚を、箱錠のレバー脚挿入部に差込みます。	○	○
③室外側の台座脚を、箱錠の穴に差込みます。	○	○
④室内側のサムターンを縦(上向き)にして、連結バーに差込みます。	—	○
⑤室内側のレバー脚を、箱錠のレバー脚挿入部に差込みます。	○	○
⑥室内側の台座脚を、箱錠の穴に差込みます。	○	○
⑦皿小ねじM4×8で、台座同士を本体に固定します。	○	○
⑧ねじカバーを室内側に取付けます。	○	○



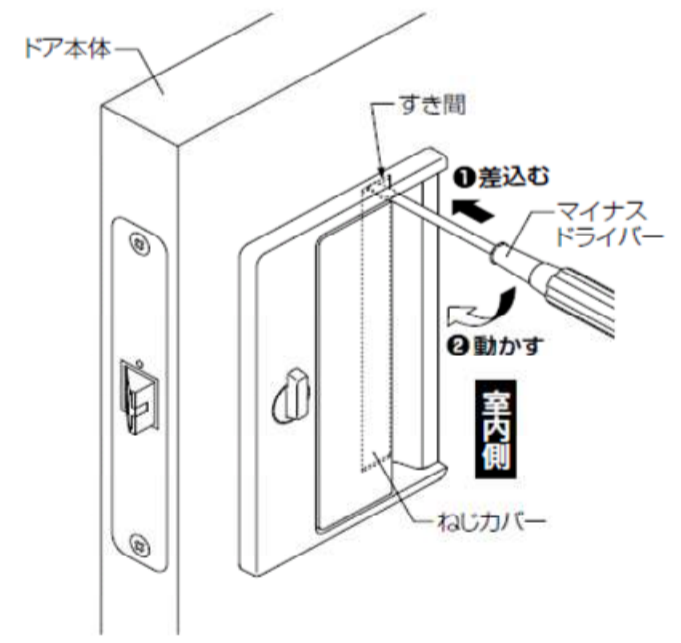
■吊元の変更

- 箱錠のラッチは、右吊元の向きになっています。左吊元として使用する場合はフロントを外し、ラッチを引抜いて180°回転させて差込んだ後、フロントねじを固定します。



■ねじカバーの取外し

- ねじカバーの上下のすき間にマイナスドライバーの先端を差込んで、矢印の向きにドライバーを軽く動かしてねじカバーを外します。



6 フランス落とし受けの取付け

- ①下図に従い床面を加工します。
 - ②フランス落とし受けを床面にはめ込み、木ねじで取付けます。
- ※専用の沓ずりを使用する場合は、フランス落とし受けは取付け済みです。

